



ジェンダーは日常生活の中で再生産されます。
時には、ジェンダーが子どもや大人の発達可能性を制限することがあります。
学校や大人たちが発しているジェンダーメッセージを振り返り、何をどうすればよいのか、共に考えましょう。

平成25年

日時 **11月9日(土)** 13時～14時30分会場 **京都教育大学 F棟 大講義室2**定員 **400名**対象 **一般市民**

講師

神戸大学大学院人間発達環境学研究科 教授
ほうのせ かおる
朴木 佳緒留先生

※この講演会は、「京都教育大学ホームカミングデー2013」のイベントの一つとして開催します。

受講料無料

事前の申込不要です

教育資料館まなびの森ミュージアムでは、11月9日(土)より12月6日(金)の間、
秋季企画展「装よそほひ、の学び—雛形を通して—」を開催します。

会場のご案内



ジェンダー平等は子どもの発達可能性を拓ける鍵

シリーズ「男も女も……一人ひとりが輝く生と性」第3回

平成25年度京都教育大学公開講演会



※この講演会は、「平成25年度伏見連続講座」の対象講座です。

お問い合わせ

京都教育大学総務・企画課 ■ TEL 075-644-8121

■ Mail kouhou@kyokyo-u.ac.jp ■ http://www.kyokyo-u.ac.jp/